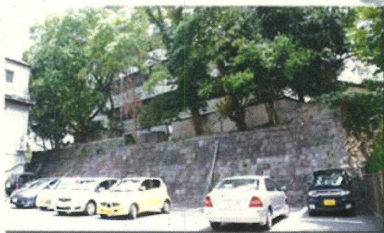
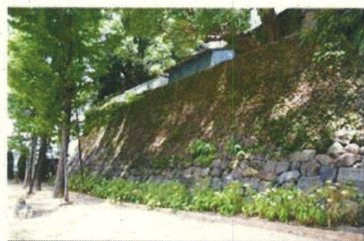


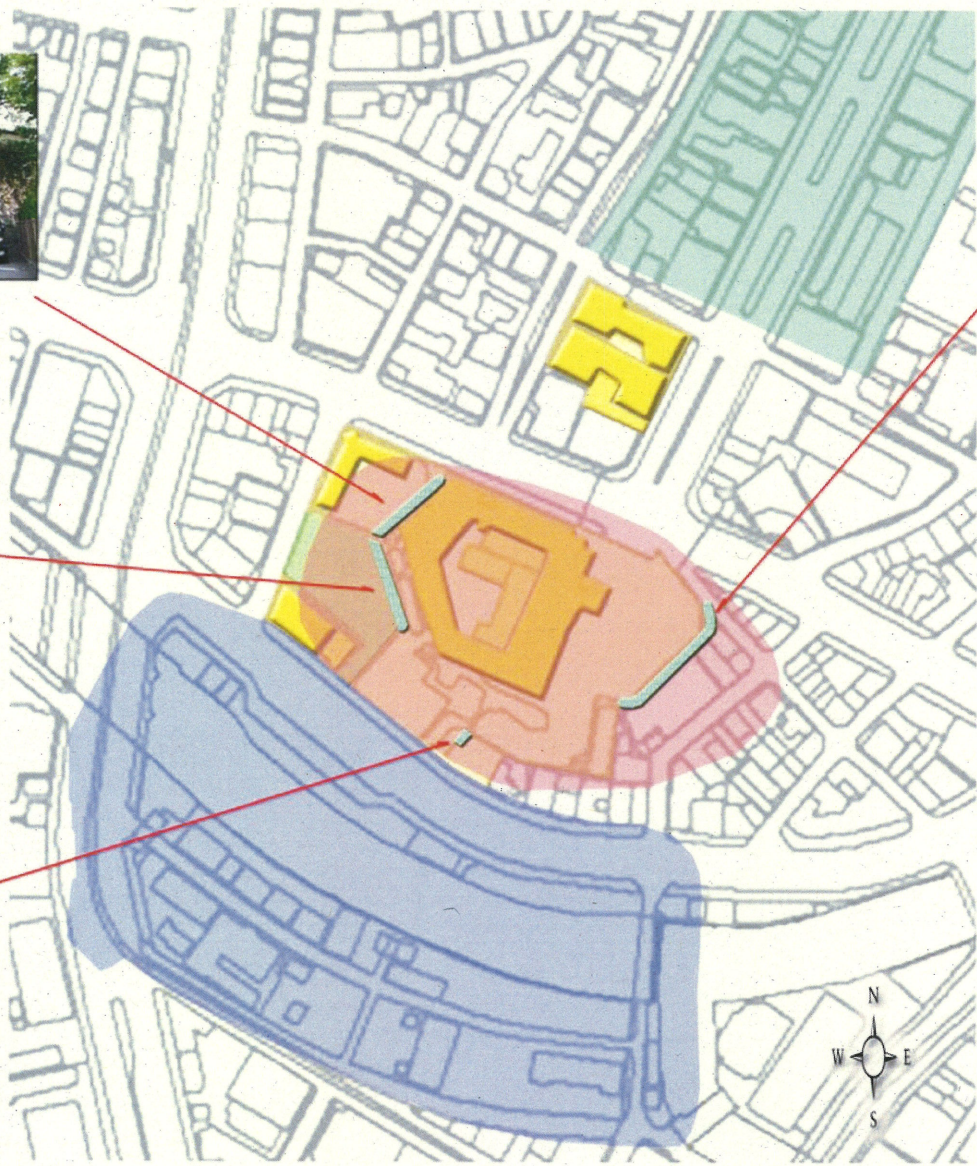
歴史的痕跡 ～江戸期のなごりを留める石垣～



■石垣
長崎奉行所時代の石垣が残されているものと考えられている。
※詳細を調査中



■石段
出島側に通じる江戸時代の石段が残されているものと考えられる。
※詳細を調査中



埋蔵文化財包蔵地

- 名称：万才町遺跡
 決定：平成7年3月
 種別：屋敷跡
 時代：近世
 立地：丘陵
- 名称：長崎西役所跡
 決定：平成6年3月
 種別：その他の遺跡（役所跡）
 時代：近世
 立地：丘陵
- 名称：出島和蘭商館跡
 決定：大正11年10月
 種別：その他の遺跡（商館跡）
 時代：近世
 立地：埋立地

■県警本部敷について
 県警本部敷の北側の道路を隔てた区域は埋蔵文化財包蔵地（万才町遺跡）とされている。
 万才町遺跡の区域を決定する際の調査で、県警本部庁舎及び付近の建物の状況などから、この部分では、既に遺跡を含む土層は除去されていると判断され、この区域からは除外された。